

福島市小鳥の森通信

しじゅうから

小鳥の森で観察してみよう 113

オオルリ

分類 スズメ目 ヒタキ科

大きさ 16.5cm スズメより少し大きい

なき声 ピーリーー、ジジッ (とても良い声)

小鳥の森でよく見られる時期

5月中旬～7月

小鳥の森で見られる場所

・かんさつ広場近くの湿地など



あかま じょうじさん がかいてくれました。

夏休み

森のここに注目

小鳥の森 夏休みの過ごし方 いろいろ

楽しい夏休み、小鳥の森を上手に利用するヒントはこちら！

夏ならではの生き物に注目！

夏は昆虫の天国です。7種類のセミが皆さんをお迎えします。ニイニイゼミ、ヒグラシ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、エゾゼミ、チッチゼミ、ツクツクボウシ。大型のトンボ（ヤンマ）もいますよ。オニヤンマ、ヤブヤンマ、オオルリボシヤンマ、クロスジギンヤンマ、カブトムシやクワガタ、チョウなども現れて、虫好きには最高の時期です。



気をつけよう！

小鳥の森で活動するときには、虫（スズメバチなど）対策として、長袖、長ズボン、帽子、虫よけスプレーを忘れずに。はだしはNG。必ずスニーカーをはいてきてください。黒い帽子にはスズメバチが集まりやすいので、避けてください。また、暑さがきびしい季節です。水分や塩分、休けいを取りながら森歩きを楽しみましょう。

今年もスズメが森にやってきた

なにー、スズメ？いつもいるでしょう！

家や学校の周りで、いつも姿を見せてくれる身近な野鳥の代表がスズメです。

でも不思議なことに、小鳥の森ではスズメは珍しい野鳥のひとつなのです。「どうしてか」っていうと、スズメは人の暮らしに密着して生きているから。夜は人がいなくなる小鳥の森は、スズメにとって巣作りが難しい場所のようです。

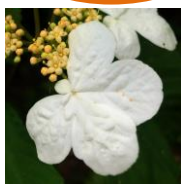
ところが、毎年6月になると、どこからか（きっと町のほうから？）スズメのたくさんの親子がわらわらと姿を現し、かんさつ広場の周りで見るができるようになります。

きっと、昆虫がたくさんいる小鳥の森で、ヒナたちにエサのとりにかたを教えているのかもしれない。

6月の「森のたからもの探し」ではお題をクリアした人に「スズメ」の缶バッチをプレゼントしていました。6月ならではの生き物として「スズメ」が選ばれた理由、わかりましたね！



スタッフだより



のっぺらぼうの花

しとしと雨の季節。アジサイが赤・青・紫などの花を濡らしながら咲かせ、しっとり静かな雰囲気を味あわせてくれます。色とりどりの「花びら」。実は「花びら」ではありません。花の一番外側に付いている「萼（がく）」が大きくなり色付いて目立ったものです。その真ん中にある小さな点がいわゆる「花」。この花の仕組みを「装飾花（そうしょくか）」と言います。

さて、アジサイにそっくりな花が森の中でも咲いています。白い装飾花を持つ「ヤブデマリ」です。あれ？でも点々の花が無いのっぺらぼう！ヤブデマリは萼ではなく「大きな花びら4枚と小さな花びら1枚」をくっつけた飾りつけだけのための花を咲かせます。虫たちは美しい装飾花に目を奪われやって来て、中央の本物の花に集められるのです。ちょっと怖い？目も口も鼻（花）もない「のっぺら花」のお話でした。スタッフ・くろさわ さちこ

お知らせとお願い

最新版：新型コロナ対策

小鳥の森では、新型コロナウイルス感染症のまん延防止をはかるため、引き続き以下の対応をネイチャーセンターで行っております。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) ネイチャーセンター入り口での検温とアルコール消毒の実施
- (2) 缶バッジ制作・野鳥パズルなどを楽しむ前には、アルコール消毒をお願いします。
- (3) 暑い時でも、センター内での滞在は30分以内をお願いします。冷たい飲料の自販機が設置してあります。

なお、自然観察路や観察広場は今まで通りにご利用いただけます。カヤアブなどの虫がいます。対策を行ったうえで、お楽しみください。

*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページで**カラー版**をご覧ください。

*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2021年7・8月合併号No.424／企画・発行：福島市小鳥の森／日本野鳥の会ふくしま